

Ⅲ 調査票様式

平成26年度 第41回市政世論調査

「新潟市政に関する世論調査」ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対してのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

新潟市では、市民の皆さまが日常生活の中で市政に対しどのようなお考えやご要望をお持ちになっているかを伺い、市政の参考としていくために「市政世論調査」を実施しております。

この調査は、新潟市内にお住まいの満20歳以上の方の中から無作為に4,000人の方をお選びし、実施するもので、このたびあなた様をお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、コンピューターで統計的に処理しますので、個人のお名前、ご住所などが公表されることは絶対にごさいます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、この調査票にご記入のうえ、返信用封筒で **平成26年8月4日(月)まで** にご投函いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成26年7月18日

新潟市長 篠田 昭

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、**必ずあて名のご本人がご記入**ください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は矢印で示してありますので、それに従ってお答えください。
3. 回答は、あてはまる項目の**番号に○**をつけてください。
「その他」を選んだ場合には具体的な内容をご記入ください。
4. 質問文の後に**(○は1つだけ)** **(○は3つまで)** などのことわり書きがあります。これはお答えいただく数を意味します。
5. この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がわかりません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
6. 調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。
新潟市 市民生活部 広聴相談課 電話025-226-2094 (直通)

ご記入がおわりましたら…



◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて**平成26年8月4日(月)まで** ご投函ください。切手を貼る必要、お名前を記入する必要はありません。

【1 あなたご自身のことについてお聞きします。】

問1 あなたの性別は。(○は1つだけ)

1. 男	2. 女
------	------

問2 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

1. 20～29歳	4. 50～59歳	7. 75歳以上
2. 30～39歳	5. 60～64歳	
3. 40～49歳	6. 65～74歳	

問3 あなたのご職業は何ですか。(○は1つだけ)

※複数の職業をお持ちの方は、おもなものを一つだけお選びください。

1. 事務職・管理職・公務員	6. 販売・サービス・保安職 (卸売業、小売業、宿泊業、飲食業を含む)
2. 農業・林業・漁業職	
3. 建設・輸送・労務職	7. その他 ※具体的な職業をご記入ください。 ()
4. 製造職	
5. 専門・技術職(医療・福祉職含む)	8. 無職(主婦、家事専業、学生を含む)

(問3で「1」～「6」と答えた方は問3-2へ、「7」「8」と答えた方は問4へ)

問3-2 問3でご職業が「1」～「6」の方にお聞きします。

あなたの雇用形態は次のうちどれですか。

(○は1つだけ)

1. 正規の社員・職員・従業員(役員を含む)
2. 自営業(家族従業者、家庭内職者を含む)
3. 契約社員・嘱託社員・労働者派遣事業所の派遣社員
4. パート・アルバイト
5. その他の有期雇用社員・職員・従業員
6. その他()

(問4へ)

(ここからはすべての方へ)

問4 あなたのお住まいは何区ですか。(〇は1つだけ)

1. 北区	3. 中央区	5. 秋葉区	7. 西区
2. 東区	4. 江南区	6. 南区	8. 西蒲区

問5 あなたは新潟市に通算して何年くらい住んでおられますか。(〇は1つだけ)

※合併前の市町村での居住年数も含めてお答えください。

1. 2年未満	3. 5～10年未満	5. 20年以上
2. 2～5年未満	4. 10～20年未満	

問6 あなたの世帯の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。(〇は1つだけ)

1. 単身	4. 3世代世帯(親と子と孫)
2. 夫婦	5. その他
3. 2世代世帯(親と子)	()

問7 あなたの婚姻状況は、次のうちどれにあたりますか。

届出の有無に関わりなくお答えください。(〇は1つだけ)

1. 未婚	2. 配偶者あり	3. 配偶者なし(離別または死別)
-------	----------	-------------------

【2 災害への備えについてお聞きします。】

問8 あなたが日ごろから災害に備えて行っていることは何ですか。

(〇はいくつでも)

1. 食料品などの備蓄を準備している
2. 最寄りの避難場所を確認している
3. 避難場所までの安全な避難経路、避難方法を確認している
4. 家具の転倒防止など家屋内の安全対策を実施している
5. 家族や親しい人などと災害時に連絡を取る手段を決めている
6. 防災について家族で話し合いをしている
7. 防災訓練に参加している
8. その他 ()
9. 特に何もしていない

問9 災害用の備蓄として、食料品・飲料水（1～3リットル/日）は最低限3日分必要と
 言われていますが、あなたの家庭では何日分備えていますか。

（〇はそれぞれ1つつ）

A. 食料品	1. 1日分	2. 2日分	3. 3日以上	4. 備えていない
B. 飲料水	1. 1日分	2. 2日分	3. 3日以上	4. 備えていない

問10 災害用の備蓄として、食料品・飲料水以外で、あなたの家庭で備えているものが
 ありますか。

（〇はいくつでも）

1. ガスコンロやガスボンベなど停電に備えた熱源
2. 薬や救急セットなどの救急用品
3. 携帯トイレや紙おむつなどの衛生用品
4. ホイッスルや懐中電灯などの防災用品
5. 携帯ラジオなどの情報収集手段
6. 使い捨てカイロなどの防寒用品
7. その他（ ）
8. 特になし

問11 あなたは、市が備蓄している物資の種類について知っていますか。

（〇は1つだけ）

1. 知っている	2. 聞いたことはある	3. 知らない
----------	-------------	---------

【災害備蓄について】

市では市内58か所の備蓄拠点で、以下のような災害備蓄を行っています。

アルファ化米 約12万2千食、保存水 約3万9千リットル、毛布 約2万2千枚 など

問12 地震による家屋内の安全対策について、あなたが実施していることがあれば、教え
 てください。

（〇はいくつでも）

1. 家具が倒れてもドアを塞がないよう、部屋の出入り口付近に家具を置かない
2. 寝ているときに、家具が倒れて怪我をしないように家具の配置に気を付けている
3. 家具の転倒を防止する器具などを取り付けている（もしくは、家具が備え付けてある）
4. 食器棚等のガラスが割れないように、ガラス飛散防止フィルムを貼っている
5. その他（ ）
6. 特にしていない

問13 あなたは地域の防災訓練に参加したことがありますか。

(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 毎回参加している | 4. 一度も参加していない |
| 2. おおむね参加している | 5. 訓練が行われていない |
| 3. ほとんど参加していない | 6. 訓練を行っているかどうかわからない |

(問13で「3」「4」(参加していない)と答えた方は問14へ、他の方は問15へ)

問14 地域の防災訓練に参加していないと答えた方にお聞きします。

あなたが、地域の防災訓練に参加しない理由はどれですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 訓練の必要性を感じない | 4. 顔見知りがないなど、参加しにくい |
| 2. 訓練の内容が毎回変わり映えしない | 5. その他 |
| 3. 訓練に参加する時間がない | () |

(問15へ)

(ここからはすべての方へ)

問15 新潟市では6月16日13:03に、災害時にどういった伝達手段で災害情報を受け取れるか、市民の皆さまにご確認いただくため、情報伝達訓練を実施し、緊急速報メールや同報無線、緊急告知FMラジオなどで一斉に訓練放送しました。

あなたは6月16日に災害情報(訓練放送)を受け取りましたか。

(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 受け取った | 2. 受け取らなかった |
|----------|-------------|

(問15で「1」(受け取った)と答えた方は問16へ、
「2」(受け取らなかった)と答えた方は問17へ)

問16 災害情報(訓練放送)を受け取ったと答えた方にお聞きします。

あなたが、災害情報(訓練放送)を受け取った情報伝達手段は何でしたか。

(○はいくつでも)

- | | |
|---|------------------|
| 1. 緊急速報メール・エリアメール
(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク) | 4. 同報無線 |
| 2. にいがた防災メール | 5. ツイッター |
| 3. 緊急告知FMラジオ(FM新潟、FM新津) | 6. BSNデータ放送 |
| | 7. 新潟市緊急情報ホームページ |

(問17へ)

(ここからはすべての方へ)

問17 あなたが今後、災害への備えについて実施していきたいと思うことはありますか。

(○はいくつでも)

- | | | |
|----|-----------------------------|---|
| 1. | 食料品などの備蓄を準備する | |
| 2. | 最寄りの避難場所を確認する | |
| 3. | 避難場所までの安全な避難経路、避難方法を確認する | |
| 4. | 家具の転倒防止など家屋内の安全対策を実施する | |
| 5. | 家族や親しい人などと災害時に連絡を取る手段を決めておく | |
| 6. | 防災について家族で話し合いをする | |
| 7. | 防災訓練への参加 | |
| 8. | その他 (|) |
| 9. | 特になし | |

【3 消費生活についてお聞きします。】

問18 あなたは、消費生活センターを知っていますか。

(○は1つだけ)

- | | |
|----|--------------------------|
| 1. | 何をしているところか知っている |
| 2. | 知っているが、何をしているところかよくわからない |
| 3. | 知らない |
| 4. | 相談や利用したことがある |

問19 あなたは、どのような消費者問題に関心がありますか。

(○はいくつでも)

- | | | | | |
|----|-------------|----|----------|---|
| 1. | 商品・食品などの安全性 | 4. | 資源・エネルギー | |
| 2. | 悪質・詐欺商法 | 5. | 多重債務 | |
| 3. | インターネット・通信 | 6. | その他 (|) |

問20 あなたは食品の安全性について、どんなことに不安を感じますか。

(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 偽装表示（産地、原材料、日付など） |
| 2. 食品の添加物（香料、着色料、保存料など） |
| 3. 農産物の残留農薬 |
| 4. 食肉への残留薬物（ホルモン剤など） |
| 5. 遺伝子組み換え食品 |
| 6. 食品に含まれるアレルギー性物質 |
| 7. 家畜伝染病（口蹄疫、鳥インフルエンザなど） |
| 8. 食中毒 |
| 9. 食料自給率 |
| 10. 健康食品 |
| 11. その他（ ） |
| 12. 特に不安を感じない |

問21 あなたは環境にやさしい買い物をしていますか。

(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 買い物にマイバックを利用している |
| 2. 買い物では簡易包装をお願いしている |
| 3. リサイクルを意識して買い物をしている |
| 4. 意識してエコ商品を購入するようにしている |
| 5. フェアトレードを知っており、その商品を購入するようにしている |
| 6. その他（ ） |

【フェアトレードとは】

発展途上国から先進国への輸出や企業間の取り引きをフェアに行い、お互いに支え合おうという貿易の仕組みです。公平貿易とも言います。

生産者が不当に安い価格で買い叩かれ、あるいは恒常的な低賃金労働者が発生することを防ぎ、また、乱開発という環境破壊を防ぐなど、国際的な貧困対策、環境保護を目的としています。食品や手工芸品、衣服などさまざまな製品があり、フェアトレード認証ラベルなどが貼ってあります。

(問22へ)

問22 あなたが最近1年間に購入した商品や利用したサービスについて、経済的または身体的な被害を受けたことや、何らかの不安を感じたことがありますか。
「商品」と「サービス」別に教えてください。(〇はいくつでも)

【商品】	【サービス】
1. 食品	1. 外食
2. 家電製品	2. 通信
3. 衣料品	3. 交通
4. 身の回りの品	4. 金融・保険
5. 電話・通信機器	5. 電気・ガス・水道
6. その他()	6. その他()
7. 被害や不安は、なかった	7. 被害や不安は、なかった

(問22の【商品】【サービス】のいずれかあるいは両方で、
「1～6」(被害や不安があった)と答えた方は問23へ
【商品】【サービス】の両方で、「7」(被害や不安は、なかった)と答えた方は問24へ

問23 商品や利用したサービスについて、経済的または身体的な被害を受けたことや、何らかの不安を感じたことがあると答えた方にお聞きします。
商品やサービスで被害を受けたり、不安を感じたとき、だれに相談しましたか。
(〇はいくつでも)

1. 家族	7. 消費生活センター
2. 友人	8. 地域包括支援センター
3. 職場の人	9. 警察
4. 民生委員	10. その他 ()
5. 自治会役員	
6. 区役所・市役所	11. だれにも相談していない

(ここからはすべての方へ)

問24 あなたは、消費生活の不安や被害解消のために、どのような対策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. ポスター・チラシによる啓発活動	5. 身近に相談できる体制づくり
2. 実際の相談を例にした出前講座など	6. TV・ラジオ・新聞などによる啓発活動
3. 警察による取り締まり	7. 学校教育現場での消費者教育
4. 国・県・市による行政指導	8. その他()

(問25へ)

問25 あなたは、消費生活の不安や被害解消のために、年代別にどのような啓発活動が必要だと思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

	1 食の安全	2 金銭の計画的な 使い方	3 身近な物の 選び方・買い方	4 携帯電話・スマー トフォン・インタ ーネットの使い方	5 悪質商法と その対処方法
① 小学生	1	2	3	4	5
② 中学生	1	2	3	4	5
③ 高校生	1	2	3	4	5
④ 大学生	1	2	3	4	5
⑤ 成人(概ね20代~30代)	1	2	3	4	5
⑥ 成人(概ね40代~50代)	1	2	3	4	5
⑦ 高齢者	1	2	3	4	5

問26 あなたは、消費生活の安定や向上のために、市にどのような取り組みを期待していますか。

(○は2つまで)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 消費者被害・トラブルなどについての情報提供の充実 2. 消費者被害の未然防止のための啓発活動の充実 3. 消費生活センターの相談体制の強化 4. 消費者が自立するための消費者教育の充実 5. 事業者への指導・取締りの強化 6. 市政への消費者の声の反映 7. 消費者団体の活発な活動の支援 8. その他 () 9. わからない

(問27へ)

問27 全国的に「特殊詐欺」と言われている問題が起きています。

なかでも、オレオレ詐欺や投資詐欺、不当請求・架空請求など悪質な詐欺の相談が多く寄せられています。あなたは、こうした悪質な詐欺について、どのように感じますか、あるいはどのような対応が必要だと思いますか。

(○は2つまで)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. もっと詐欺対策の啓発をすべき | 4. だまされる方にも問題がある |
| 2. 警察が徹底的に取り締まるべき | 5. その他 () |
| 3. 不当利得は没収して、返還すべき | 6. わからない |

問28 全国的に高齢者が消費者被害に遭うことが多くなっています。

あなたは、高齢者の被害について、どのように感じますか、あるいはどのような対応が必要だと思いますか。

(○は2つまで)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. もっと情報提供し、啓発をすべき | 5. 高齢者の居場所づくり |
| 2. 警察が徹底的に取り締まるべき | 6. 留守番電話機能の設置 |
| 3. 地域の見守り体制が必要 | 7. その他 () |
| 4. 成年後見制度の活用 | 8. わからない |

【成年後見制度とは】

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方は、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割などの法律行為を行うことが困難であったり、また、悪質商法などの被害に遭ったりする恐れがあります。このような判断能力の不十分な方を保護し、支援するのが成年後見制度です。

家庭裁判所への申立により、家族や親族、専門家などから適任者を選任する「法定後見」と、本人の判断能力が十分なうちに、あらかじめ後見人となる人を選び契約をする「任意後見」があります。

【4 市政情報の入手方法についてお聞きします。】

問29 あなたは、新潟市の市政や暮らし、イベントなどに関する市政情報を十分に得ていますか。

(○は1つだけ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 十分に得ている | 3. あまり得ていない |
| 2. 得ている | 4. まったく得ていない |

(問29で「1」「2」「3」(得ている、あまり得ていない)と答えた方は問30へ、
「4」(まったく得ていない)と答えた方は問31へ)

問30 市政情報を得ている、あまり得ていないと答えた方にお聞きします。

あなたは、新潟市が発信する市政情報を何から入手していますか。

それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	1 利用する 聞いた り・ 見たり・ 見たり・	2 り・ 利用す るとき ・聞き いた見	3 た 利用し たこと は聞き ない	4 知らない
① 市報にいがた	1	2	3	4
② 区役所だより	1	2	3	4
③ テレビ（市が提供する広報番組）	1	2	3	4
④ ラジオ（市が提供する広報番組）	1	2	3	4
⑤ テレビ・ラジオ（ニュース等）	1	2	3	4
⑥ 市のホームページ（パソコン）	1	2	3	4
⑦ 市のホームページ（スマートフォン）	1	2	3	4
⑧ 市のホームページ（携帯電話）	1	2	3	4
⑨ 説明会など地域での集会	1	2	3	4
⑩ コールセンター（※1）	1	2	3	4
⑪ 市役所・区役所・公共施設などに置いてあるチラシやパンフレット	1	2	3	4
⑫ 市政情報室（※2）	1	2	3	4
⑬ 自治会・コミュニティ協議会などの掲示板・回覧板・チラシ	1	2	3	4
⑭ 新聞	1	2	3	4
⑮ タウン誌など	1	2	3	4
⑯ その他（ ）	1	2	3	4

※1 コールセンター 新潟市では、行政サービスなどについての問い合わせに対し、電話対応を行う、新潟市役所コールセンター「こたえてコール」を開設しています。

※2 市政情報室 新潟市では市の施策や事業などの情報を市民の皆さまに提供するため、市役所本館1階に「市政情報室」を設置しています。

(問31へ)

(ここからはすべての方へ)

問31 あなたは、市に関するどの分野の情報をより知りたいですか。

(○は3つまで)

1. 市政情報(市政の動向・予算)	11. ごみ・リサイクル
2. 住民票・戸籍・印鑑・パスポート	12. 消費生活や食の安全
3. 公共施設・公園	13. イベント
4. 医療・保健・福祉	14. 趣味・講座
5. 防災	15. 観光
6. 子育て	16. まちづくり・地域活動
7. 学校教育	17. 相談
8. 税金	18. その他
9. 保険・年金	()
10. 仕事	19. 特にない

問32 新潟市では、市の広報紙「市報にいがた」を新聞折り込みにより市内の各世帯に配布するとともに、新聞未購読世帯には、お申込みにより個別に郵送またはポストインによりお届けしています。

あなたはどの方法で「市報にいがた」を入手していますか。

(○は1つだけ)

1. 新聞折り込みにより届いている
2. 郵送またはポストインにより届いている
3. その他の方法により入手している
4. ホームページ版「市報にいがた」を読んでいる
5. 入手していない

問33 新潟市では現在「市報にいがた」を毎週発行していますが、今後、どのような頻度での発行が適当だと思いますか。

(1か月あたりのページ数・情報量は変わらないものとします。)

(○は1つだけ)

1. 毎週発行(現状どおり)
2. 毎月3回発行(10日ごとに発行)
3. 毎月2回発行(第1日曜日・第3日曜日)
4. 毎月1回発行
5. その他()

【6 市の取り組みについてお聞きします。】

問35 政令市に移行した平成19年度に、「新・新潟市総合計画」をスタートして7年が経過しました。この計画に基づき進めているおもな取り組みについてお聞かせください。それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	1 そう 思う	2 ある 程度 思う	3 普 通	4 あ ま り 思 わ な い	5 そ う 思 わ な い
① 住民参加型の地域づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5
② 地域活動を行うための拠点づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5
③ だれもが快適に暮らせるまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5
④ 情報公開に努め、市民の声を市政に反映するよう取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑤ 「食と花のにいがた」の情報発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑥ ごみの減量・再利用や地球温暖化対策など、環境問題に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑦ 水辺に親しむ空間の創出に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑧ 国際交流に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑨ 住宅の供給や住みよい環境づくりによるまちなかへの居住の促進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑩ 広域交通網を整備するとともに、市の拠点性の向上に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑪ 便利で安心な公共交通の確保に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑫ 交流人口拡大に向け、新潟市の魅力の発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑬ 産学官連携による産業振興支援や金融支援策に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑭ 若年者・女性などの就業の拡大に向け取り組んでいます。	1	2	3	4	5

	1 そう 思う	2 ある 程度 思う	3 普 通	4 あ ま り 思 わ な い	5 そ う 思 わ な い
⑮ 元気でいきいきと生活できる高齢者支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑯ 子育て支援の充実に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑰ 災害予防応急対策や防災体制の充実に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑱ 学習環境の向上のため、学校や公民館などの整備に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑲ 健康な生活を送れるよう、スポーツ環境の整備に取り組んでいます。	1	2	3	4	5
⑳ 地域の個性豊かな歴史文化の活用や情報発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5

ご協力ありがとうございました

ご記入がおわりましたら…



◎ご記入いただいた調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて
平成26年8月4日（月）までご投函ください。切手を貼る必要、お名前を
 記入する必要はありません。ご協力のほどよろしくお願いいたします。